

混抄紙・古紙を活用した

# サステナブル・ブランディング

捨てられるものに命を吹き込むアップサイクルな取り組みを

シグマ紙業から、お客様の共通価値を創造するお手伝いとして

廃棄物を活用した2つのソリューションをご提案いたします。

焼却処理されるものを原料にした紙の開発は、資源と技術を繋いで

新しい循環型社会の実現に直結する取り組みです。

廃棄物の  
再利用

製品製造の際に発生する廃棄物に価値を付与してアップサイクルを

- ① 混抄紙
- ② 難処理古紙リサイクルシステム

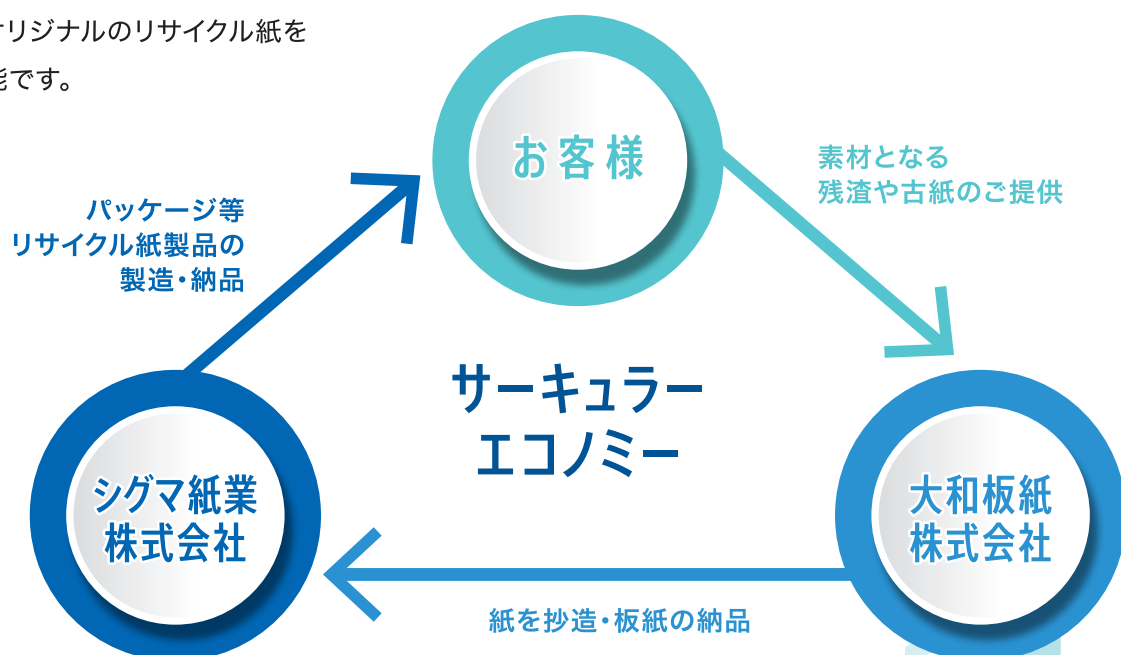
詳細は裏面へ▶

## オリジナルのリサイクル板紙を抄造

シグマ紙業は、大和板紙株式会社と提携し

お客様オリジナルのリサイクル紙を

制作可能です。



シグマ紙業株式会社  
SIGMA P.I. CO., LTD.

# ① 混抄紙 (こんしょうし)

紙の素材であるパルプに、バイオマス素材を混ぜ込んで抄造した紙です。お客様の製品製造過程等で生じた不要物を生まれ変わらせます。

混抄素材の例

様々な素材を混ぜ込むことができます！

折り鶴



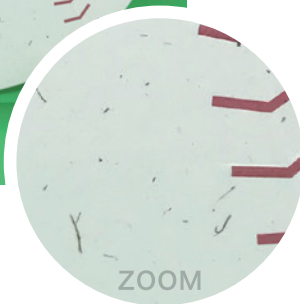
お茶



ジーンズ



芝生の混抄紙でできた色紙



その他にも、果物の残渣や樹皮、芝生など様々な素材を混ぜ込むことが可能です。混抄素材についてまずはご相談ください。

エンドユーザー様向けに

商品のパッケージ、ショップカードなど

お取引先様向けに

名刺、ダイレクトメール用のハガキなど

## ② 難処理古紙リサイクルシステム

通常のリサイクルにおいては特に処理の難易度が高いとされる、表面に特殊なフィルム加工やアルミ加工がされている紙を「難処理古紙」と呼びます。

例：酒類パック、化粧品箱などの損紙(印刷加工後に工場から排出される紙)

従来は焼却処分されていた難処理古紙を、加工素材と再生パルプに分離することでリサイクルを可能にしました。

分離した再生パルプは、再び板紙へと抄造され、箱などの製品によみがえります。

こんな企業様におすすめ

- ・パッケージ製造の際に生じる可燃ごみの量を減らしたい
- ・工場やオフィスで出た古紙を再生してパッケージや製品に活用したい



お問い合わせ先

シグマ紙業株式会社

大阪オフィス  
〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島5-12-24  
TEL. 06-6472-1321

www.sigmapl.co.jp

東京オフィス  
〒108-0023 東京都港区芝浦3-7-12 シグマビル3F  
TEL. 03-5419-3918

